

2-2 財政の状況

本市の一般会計の決算については、「実質収支」は、22年度に累積赤字を解消して以降、15年連続で黒字となりました。また、前年度の実質収支を差し引いた「単年度収支」は3年連続で赤字、財政調整基金の積立で・取崩し等を考慮した「実質単年度収支」は、2年度以来の赤字となりました。

表 2-2 一般会計の決算状況

	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
実質収支	1,922	663	221	216	141	166	1,695	1,441	1,285	200
単年度収支	1,422	▲1,259	▲442	▲5	▲75	25	1,529	▲254	▲156	▲1,084
実質単年度収支 (ア)	1,744	▲298	▲410	▲194	▲517	▲155	1,612	598	564	▲817
(参考) 財政調整基金繰入金	-	-	300	300	550	250	-	-	-	380

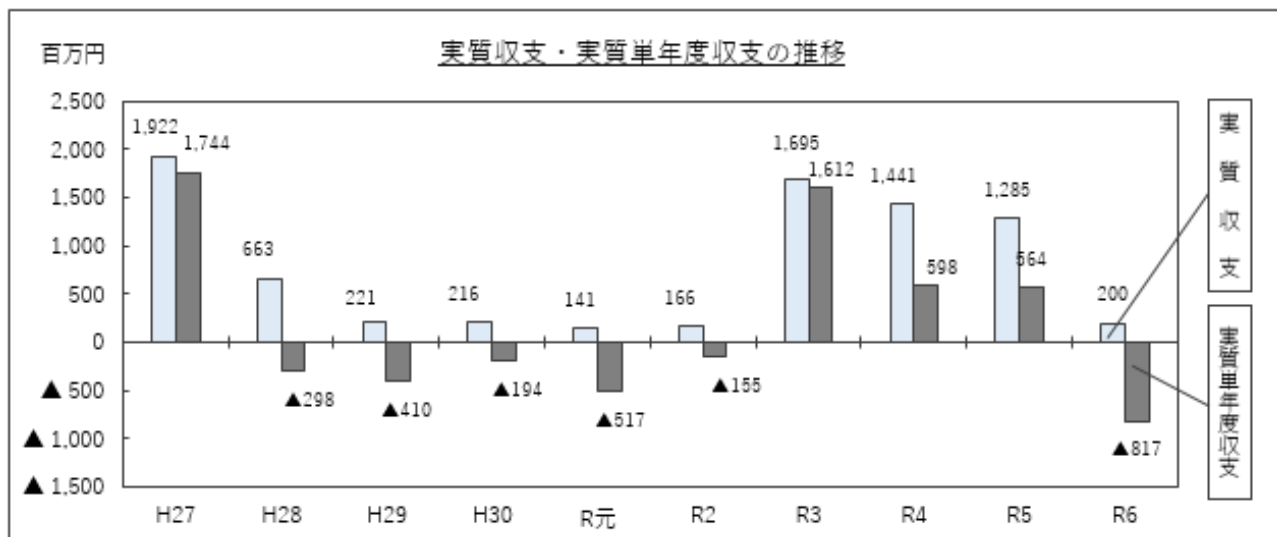


図 2-3 実質収支・実質単年度収支の推移

実質収支：歳入歳出差引額から翌年度に繰り越すべき財源を控除した額

単年度収支：当該年度の実質収支から前年度の実質収支（前年度繰越金）を差し引いた額

実質単年度収支：単年度収支に財政調整基金への積立額及び地方債の繰上償還額を加え、財政調整基金の取崩額を差し引いた額

財政調整基金：年度間の財源の不均衡を調整するための積立金